

家庭教育通信

「家庭教育通信」は子ども達のすこやかな成長を願ってよりよい家庭教育について皆で考え行動することを旨として、白井市教育委員会が情報を発信するものです。

VOL.2



発行：白井市教育委員会

監修：白井市家庭教育講座講師 富澤 裕子

お問い合わせ：白井市教育委員会 教育部 社会教育課

TEL047(492)1111

気付いていますか？

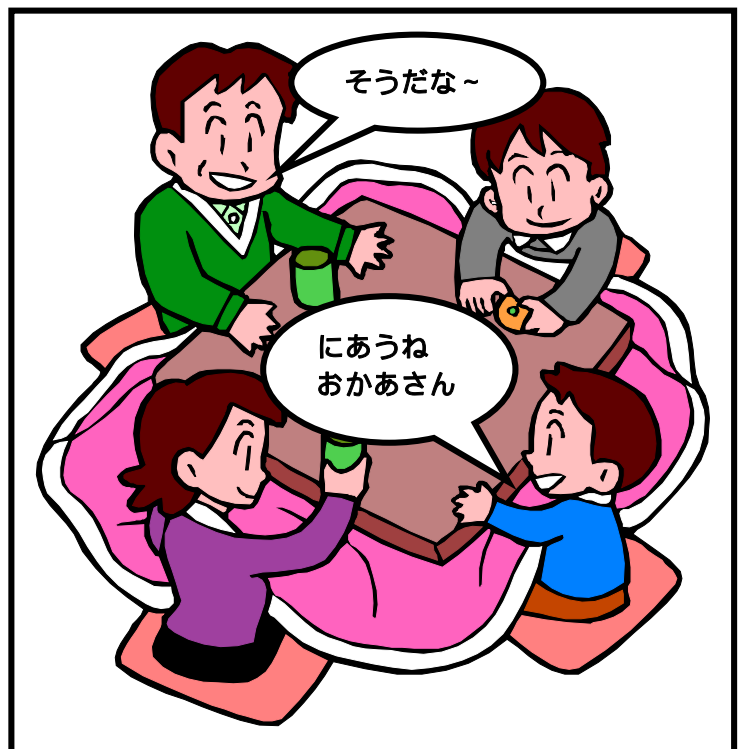
お母さんが美容院へ行き、久しぶりに前髪を短くしました。鏡に映った自分の姿を見てドキドキしていると、「おにあいですね。いいですね」と美容師もニッコリと笑いかけます。『そうかしら...フッフ』

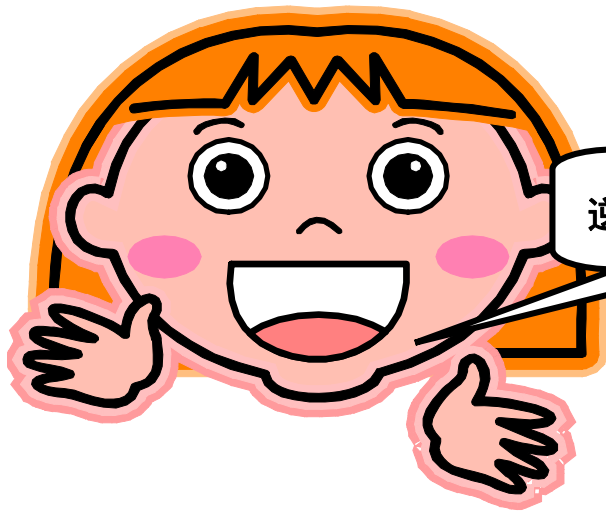
とうれしくなってきました。

夕方、「ただいま。おなかすいたー」子どもたちが帰って来ました。「今日はカレー？」「お兄ちゃん、ずるい！」いつものようににぎやかな夕食が始まりました。子どもたちは、お母さんが思い切って髪形を変えたことには気付いていないようです。それどころか、テレビが気になってか食事の手も止まりがちです。「早く食べちゃいなさい」とイライラしながら、子どもに促すお母さん。そこへ「ただいまー」「パパだ!」「おかえりなさい」家族が揃いました。お母さんは何気なく前髪に手をやってみました。「ツカレター」と、夫は髪型のことは何も言いません。「ねえ、何か変わったって思わない?」「エッ?」「分からないの?」「何が」「いいよ、もう!」

お母さんは、バツサリと前髪を切って、にあうかどうか心配にはなりましたが、予想以上の仕上がりに嬉しかったのです。そして、家族からの「にあうよ」「いいじゃない」の言葉を期待していたのです。けれど、誰も、全く気付かない事がっかりしてしまいました。

あなたにも、こんな経験がありませんか?人は嬉しい事があった時は、その嬉しさを大好きな人や信頼している人に伝えて一緒に喜んで欲しいと思うものです。それが叶わないと、自分のことを聞い





てもらえなかった、無視されたと感じて失望します。聞いてくれなかった相手を責めたり、諦めて話さなくなることもあります。そして、そうしたことは、子どもも同じなのです。

子どもが親に「ねえ、ママ。白い犬がいるよ。白い犬!」と言った時、見知らぬ犬が子どもにしばを振っていただけで親に大きな感動

を呼ぶほどの出来事ではないのかもしれませんが。「テストで、70点だった!」と言った時、取れなかった30点に目の行く親、平均点や他の子の成績が気になる親もいるでしょう。ほかに、「逆上がりができた」「ドッチボールで最後まで当たらずに残れた」など、親にとってみれば大した事ではないことがあります。けれども子どもにとっては、今まで出来なかった事が出来るようになった達成感や満足感、知らなかった事を発見した喜びのあふれ出る素直な表現なのです。そして、それをなによりも大好きなお父さんお母さんに聞いてほしい、認めてほしいという切なる思いの表れでもあります。

子どもは大好きな人に自分と一緒に喜んだり楽しんだりしてもらい、自分を認めてもらえることで自信を持てるようになります。

「白い犬、かわいいね」「70点取れて、うれしいね」「逆上がりできるようになった!」「ヤッター」と子どもの気持ちに寄りそって、言葉をかけてみませんか? 温かい気持ちが通い合います。そのときの子どもの目を見てください。きっと輝いているはずです。自分の思いを分かってくれる人の愛情が伝わった喜びと自信にあふれて。見逃さないでください、子育ての楽しみを。そうしていくことで、いつか「ママ、にあうよ」という子どもたちの声が聞かれるでしょう。

と一緒に考えてみませんか?

家庭教育の悩みや不安について相談するには、

白井市教育センター室 ☎047-492-2301

千葉県子どもと親のサポートセンター ☎0120-415-446

千葉県総合教育センター特別支援教育部 ☎043-227-1166

(障害のある・あるかもしれない子どもの養育や教育について)

養育上の悩みや非行・虐待など児童の福祉相談するには、

中央児童相談所 ☎043-253-4101

(子ども・家族110番)

白井市家庭児童相談室 ☎047-497-3477

(社福)千葉いのちの電話 ☎043-227-3900

(ひとりぼっちで悩まずに……24時間・年中無休)

子どもの非行などを相談するには、

少年センター(千葉県警) ☎0120-783-497

県内の相談場所